

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成25年10月3日(2013.10.3)

【公開番号】特開2013-89196(P2013-89196A)

【公開日】平成25年5月13日(2013.5.13)

【年通号数】公開・登録公報2013-023

【出願番号】特願2011-232153(P2011-232153)

【国際特許分類】

G 0 6 T 11/80 (2006.01)

【F I】

G 0 6 T 11/80 B

【手続補正書】

【提出日】平成25年8月19日(2013.8.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 2】

コミックの 1 ページ毎に対応する画像ファイルであって、ページ全体の高解像度の画像を有する画像ファイルと、前記コミックの 1 ページ毎又は全ページに対応する情報ファイルであって、ページ内の各コマのコマ領域情報を含むコマ情報が記述された情報ファイルとにより構成された電子コミックのマスタデータを取得するデータ取得工程と、

前記データ取得工程により取得したマスタデータ内の画像ファイルに基づいて画像を表示手段に表示させるとともに、前記マスタデータ内の情報ファイルに含まれるコマ領域情報に基づいてコマ境界を前記画像上に重畳して表示させる表示制御工程と、

前記表示手段に表示された画像上の位置を指示する指示工程と、

前記指示工程により指示された位置に新たなコマ境界を追加するコマ追加工程と、

前記指示工程により指示された位置のコマ境界を削除するコマ削除工程と、

前記コマ追加工程により追加されたコマ境界又は前記コマ削除工程により削除されたコマ境界に基づいて前記情報ファイルに含まれるコマ領域情報を更新する編集工程と、を含む電子コミック編集方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 3】

コミックの 1 ページ毎に対応する画像ファイルであって、ページ全体の高解像度の画像を有する画像ファイルと、前記コミックの 1 ページ毎又は全ページに対応する情報ファイルであって、ページ内の各コマのコマ領域情報を含むコマ情報が記述された情報ファイルとにより構成された電子コミックのマスタデータを取得するデータ取得機能と、

前記データ取得機能により取得したマスタデータ内の画像ファイルに基づいて画像を表示手段に表示させるとともに、前記マスタデータ内の情報ファイルに含まれるコマ領域情報に基づいてコマ境界を前記画像上に重畳して表示させる表示制御機能と、

前記表示手段に表示された画像上の位置を指示する指示機能と、

前記指示機能により指示された位置に新たなコマ境界を追加するコマ追加機能と、

前記指示機能により指示された位置のコマ境界を削除するコマ削除機能と、

前記コマ追加機能により追加されたコマ境界又は前記コマ削除機能により削除されたコマ境界に基づいて前記情報ファイルに含まれるコマ領域情報を更新する編集機能と、をコンピュータにより実現させる電子コミック編集プログラム。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

本発明の更に他の態様に係る電子コミック編集方法は、コミックの1ページ毎に対応する画像ファイルであって、ページ全体の高解像度の画像を有する画像ファイルと、前記コミックの1ページ毎又は全ページに対応する情報ファイルであって、ページ内の各コマのコマ領域情報を含むコマ情報が記述された情報ファイルとにより構成された電子コミックのマスタデータを取得するデータ取得工程と、前記データ取得工程により取得したマスタデータ内の画像ファイルに基づいて画像を表示手段に表示させるとともに、前記マスタデータ内の情報ファイルに含まれるコマ領域情報に基づいてコマ境界を前記画像上に重畳して表示させる表示制御工程と、前記表示手段に表示された画像上の位置を指示する指示工程と、前記指示工程により指示された位置に新たなコマ境界を追加するコマ追加工程と、前記指示工程により指示された位置のコマ境界を削除するコマ削除工程と、前記コマ追加工程により追加されたコマ境界又は前記コマ削除工程により削除されたコマ境界に基づいて前記情報ファイルに含まれるコマ領域情報を更新する編集工程と、を含んでいる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

本発明の更に他の態様に係る電子コミック編集プログラムは、コミックの1ページ毎に対応する画像ファイルであって、ページ全体の高解像度の画像を有する画像ファイルと、前記コミックの1ページ毎又は全ページに対応する情報ファイルであって、ページ内の各コマのコマ領域情報を含むコマ情報が記述された情報ファイルとにより構成された電子コミックのマスタデータを取得するデータ取得機能と、前記データ取得機能により取得したマスタデータ内の画像ファイルに基づいて画像を表示手段に表示させるとともに、前記マスタデータ内の情報ファイルに含まれるコマ領域情報に基づいてコマ境界を前記画像上に重畳して表示させる表示制御機能と、前記表示手段に表示された画像上の位置を指示する指示機能と、前記指示機能により指示された位置に新たなコマ境界を追加するコマ追加機能と、前記指示機能により指示された位置のコマ境界を削除するコマ削除機能と、前記コマ追加機能により追加されたコマ境界又は前記コマ削除機能により削除されたコマ境界に基づいて前記情報ファイルに含まれるコマ領域情報を更新する編集機能と、をコンピュータにより実現させるものである。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0048

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0048】

ユーザが操作部12を介して「filename」、「speaking」、「Language」、「Translation」の欄を入力すると、オーサリング部10は、入力された文字情報を一覧Lに表示させると共に、DB11に記憶させる。なお、「filename」はファイル名であり、「speaking」は音声情報の有無であり、「Language」はコンテンツ画像に含まれる文字情報の言語

であり、「Translation」はコンテンツ画像に含まれる文字情報の他言語への翻訳の有無である。なお、「koma」はコマ数であるが、現段階では「0」が表示されている（後で自動入力される）。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0075

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0075】

ステップS5の処理について詳細に説明する。図10は、図3に示すコンテンツ画像（ファイルID：1、ファイル名：ヤキソバ__003）の自動解析による吹き出しの抽出結果である。実際は図3に示すコンテンツ画像と図10に示す吹き出し抽出結果とが並べてモニタ15に表示されが、図10に示す吹き出し抽出結果のみが表示されてもよい。オーサリング部10は、情報ファイルに基づいて吹き出し抽出結果を表示する。オーサリング部10は、抽出された吹き出しを塗りつぶした画像をモニタ15に表示することで、抽出された吹き出しとその他の領域とを認識可能とする。図10においては、吹き出し領域を示す画像としてハッチングにより抽出された吹き出しを塗りつぶした画像を示しているが、吹き出し領域を示す画像として吹き出しの外周縁を太く描画する等した画像を表示するようにしてもよい。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0095

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0095】

図24は、ステップS5～S7で吹き出し、テキスト及びROIが設定された結果を示す。図24には、吹き出しとして吹き出しi～xiが含まれ、ROIとして女性F（F1～F3）、男性M（M1～M4）が含まれる。女性F1～F3は全て同一人物（女性F）であるが、説明の便宜上女性F1～F3とした。同様に、男性M1～M4も全て同一人物（男性M）であるが、説明の便宜上男性M1～M4とした。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0097

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0097】

次に、まずオーサリング部10が自動でペアリングを行い、手動で修正する方法について説明する。オーサリング部10は、情報ファイルに基づいて隣接するROIと吹き出しとを自動的にペアリングする。図24に示す場合においては、吹き出しiと女性F1とをペア1に設定し、吹き出しiiと男性M1とをペア2に設定し、吹き出しiiiと男性M2をペア3に設定し、吹き出しivと男性M2をペア4に設定し、吹き出しvと女性F2をペア5に設定し、吹き出しviと女性F2をペア6に設定し、吹き出しviiと男性M3をペア7に設定し、吹き出しviiiと男性M3をペア8に設定し、吹き出しixと男性M3をペア9に設定し、吹き出しxと男性M4をペア10に設定し、吹き出しxiと女性F3をペア11に設定し、吹き出しxiiと女性F3をペア12に設定する。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0114

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 1 1 4 】

コマ境界の削除、追加も可能である。コマ境界の追加、削除はステップ S 4 と同じであるため説明を省略する。例えば所定のコマが選択された状態で、ユーザが操作部 1 2 を介してそのコマの所定のコマ境界を選択すると、選択されたコマが削除される。例えばコマの大きさが小さく、枠 F に 2 個のコマが含まれる場合等には、コマを 1 つにすることで効率のよい表示が可能となる。

【 手続補正 1 0 】

【 補正対象書類名 】 図面

【 補正対象項目名 】 図 4

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

└─

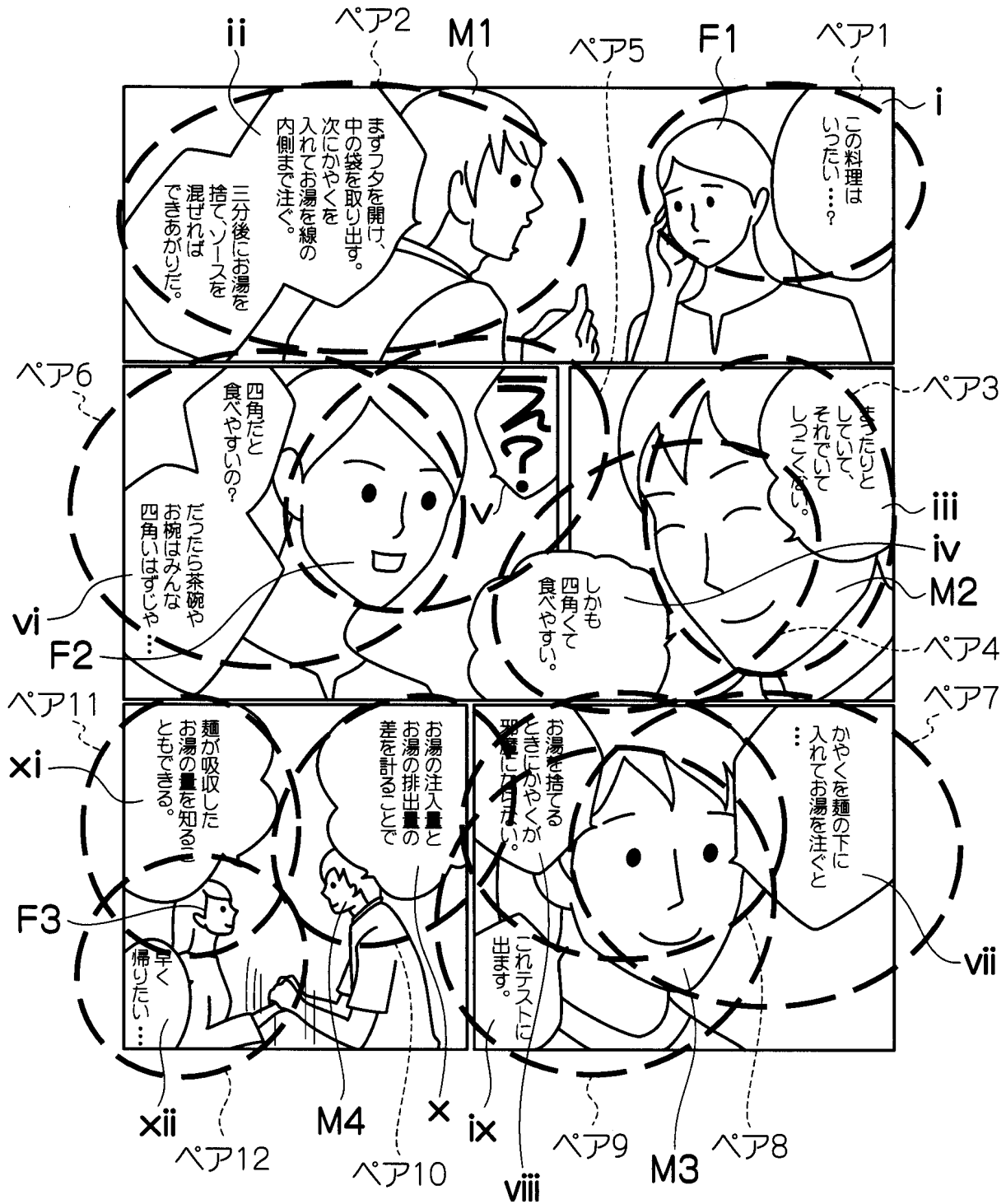


OK

num of total pages 4

【手続補正 1 1】
 【補正対象書類名】図面
 【補正対象項目名】図 2 4
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【図 2 4】



【手続補正 1 2】

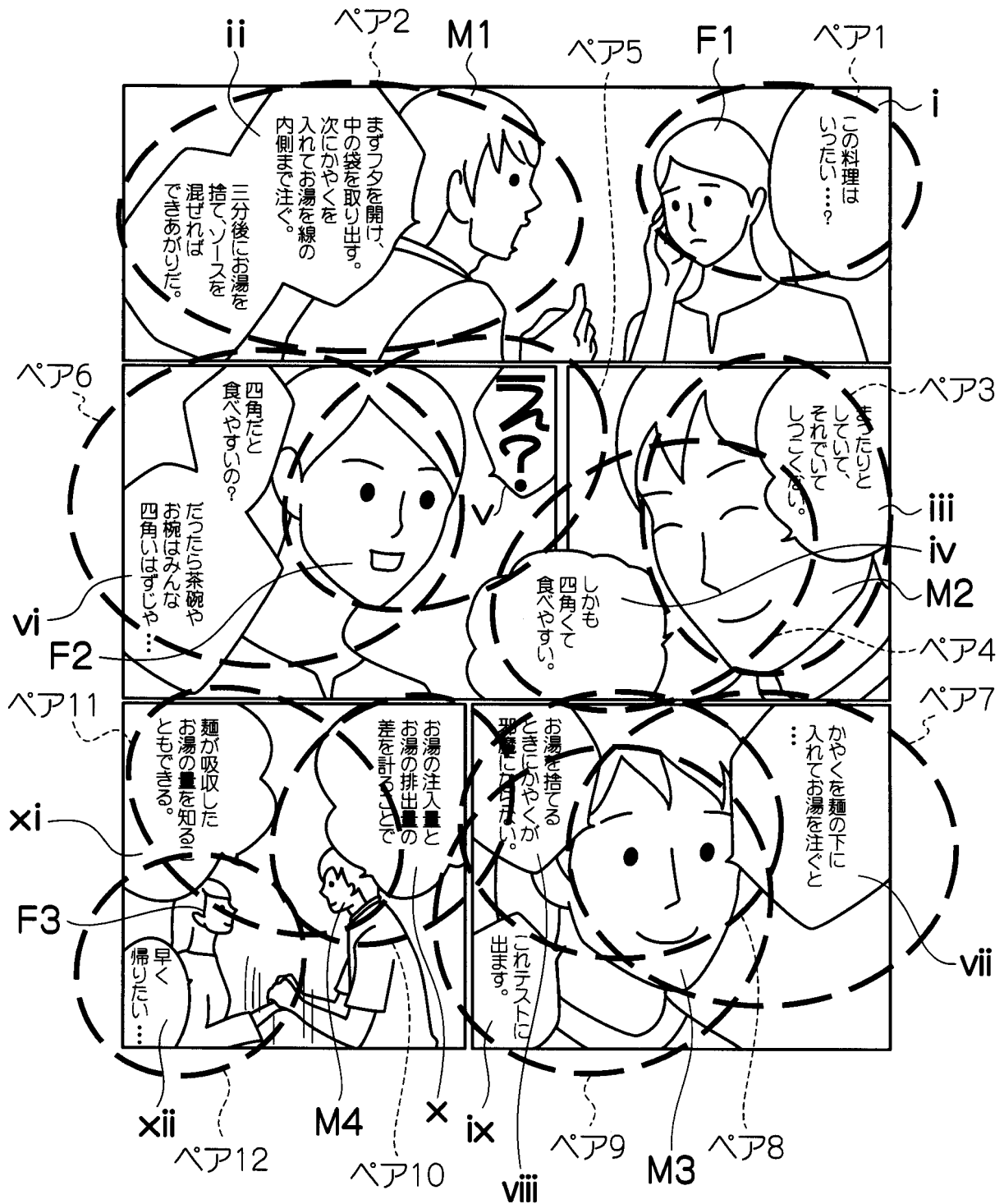
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 2 5】



【手続補正 1 3】

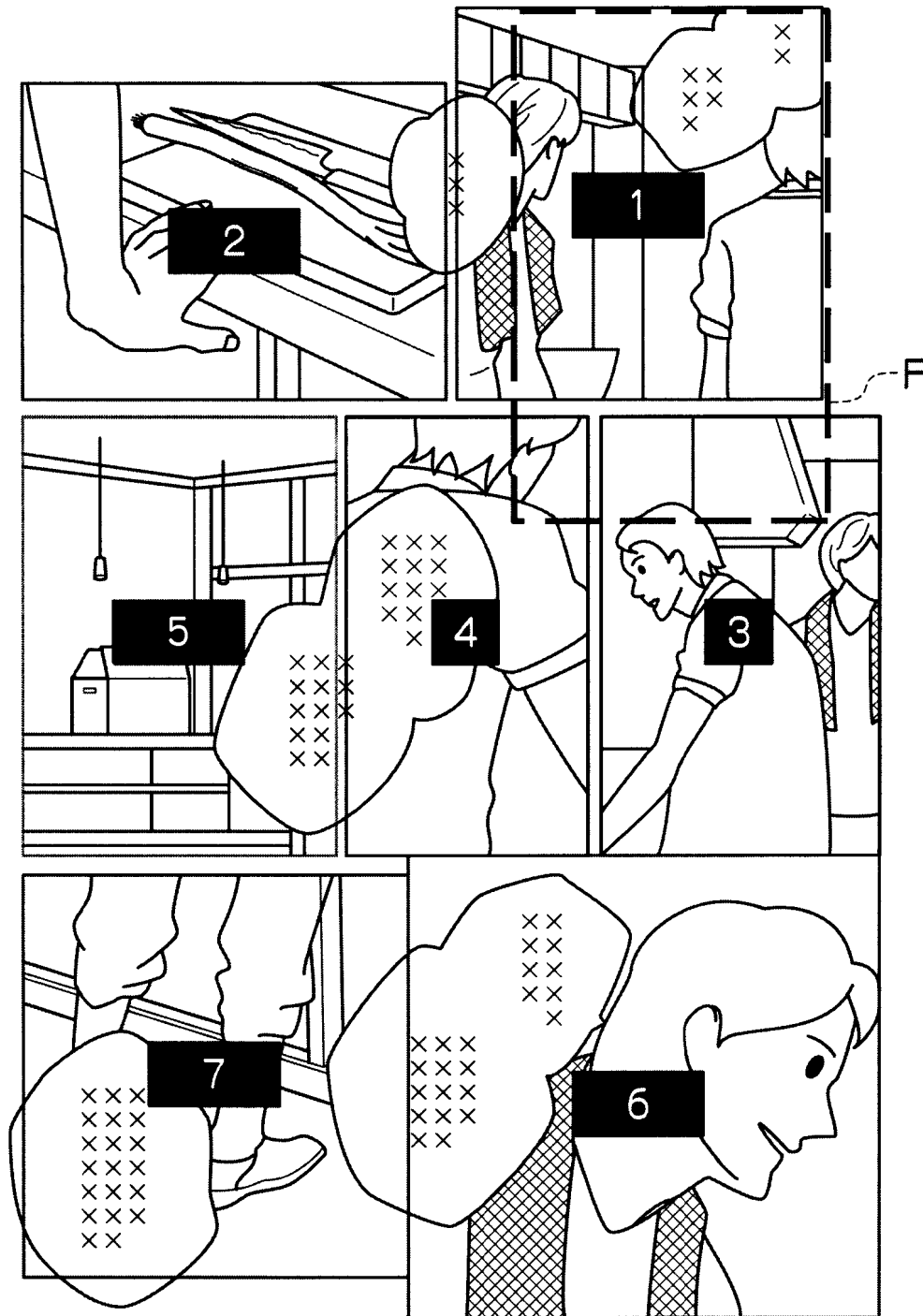
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 2 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 27】



【手続補正 14】

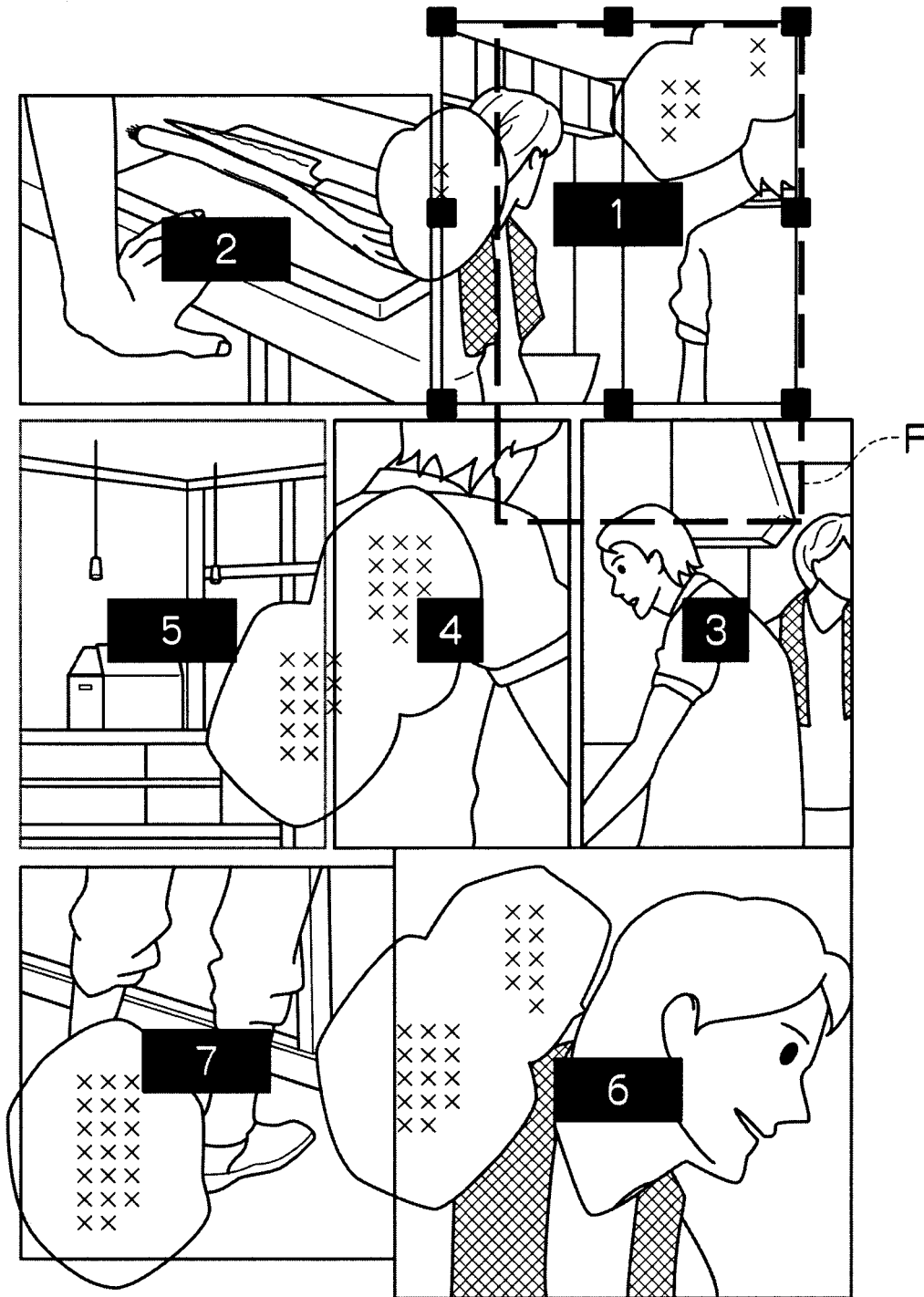
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 28

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 28】



【手続補正 15】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 29

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 29】

